

◎県内病院との協働による調査研究：4施設合同検討会

【目的】平成26年度に実施した、県内11病院に勤務する「看護師の在宅を見据えた看護実践度」に関する調査結果から、自施設の調査結果を抽出して再分析し、在宅を見据えた看護に関する自施設の課題を見いだす。また課題解決のための取り組みを計画・実施し、2年後にその評価を行う。

【方法】

1. 自施設の調査結果を抽出して再分析し、その結果を学会発表する（群馬県看護協会他）。
2. 在宅を見据えた看護に関する自施設の課題の抽出し、取り組む課題を決める。
3. 課題解決のための取り組み（改善策）を計画・実施し、取り組み後の評価を行う。

【参加施設】

- ①群馬大学医学部附属病院、②館林厚生病院、③原町赤十字病院、④公立富岡総合病院

	日時	プレゼンテーション& グループディスカッション	参加者
第1回	平成28年7月21日（木） 第1部 15:00～16:30 公開 第2部 16:40～17:30	【テーマ】在宅を見据えた看護に関する自施設の課題	学外 20名 学内 28名
第2回	平成28年9月2日（金） 15:00～17:00	【テーマ】在宅を見据えた看護に関する課題への今後の取り組み	学外 13名 学内 13名
第3回	平成29年2月27日（月） 15:00～17:00	【テーマ】在宅を見据えた看護に関する課題への取り組み状況	学外 12名 学内 25名

◎学会発表

タイトル	発表学会	発表年月
1. 退院後の暮らしを見据えた病院看護職育成のための現状と課題：病院管理者等へのグループインタビューから	第21回日本在宅ケア学会学術集会	平成28年7月
2. 急性期病院における在宅を見据えた看護活動の自己評価	第20回群馬県看護学会	平成28年11月
3. 病院看護職における在宅を見据えた看護活動の実践度評価	第20回群馬県看護学会	平成28年11月

※学会発表3件中、2件は協働研究施設との共同発表であった。